



# 佐野日本大学短期大学学報 か た く り



ACCREDITED  
2019

本学は令和元年度(一財)短期大学基準協会による認証評価の結果、適格と認定されました。

発行/佐野日本大学短期大学 栃木県佐野市高萩町1297 電話(0283)21-1200

sanotan.jp

学校法人 佐野日本大学学園 (佐野短期大学)

**佐野日本大学短期大学**

受験生の方 卒業生の方 資料請求

総合キャリア教育学科 フィールド・コース紹介  
キャリアサポート 就職・編入など  
キャンパスガイド 施設・行事など  
入学試験案内 令和3年度入試  
大学概要 教育目的など

**佐野日本大学短期大学**  
SANO NIHON UNIVERSITY COLLEGE

**http://sanotan.jp/**  
公式ホームページ随時更新中! ぜひご覧ください!

佐野日本大学短期大学 公式Instagram  
Follow Me!  
Instagram  
@sanotan1990

Virtual Open Campus  
**sanotan**  
バーチャル・オープンキャンパス  
令和2年度

サノタン動画配信プロジェクト  
ステイホーム x Sanotan  
大学のせんせいが教える! お家時間を豊かにするメディア

資格取得と就職力なら!  
**sanotan**  
令和2年度オープンキャンパス実施日程  
6/14 7/11 7/19  
8/8 8/22 9/26 10/24 3/21

## 新型コロナウイルス感染防止に対する本学の取り組み

本学では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴いまして、4月7日から5月6日まで夏季休業を前倒しし、休校期間として対応して参りました。

5月7日から新年度の授業を始めましたが、5月31日までは学生を登校させずにWEB授業を実施し、6月より通常授業に移行する予定でございました。しかしながら、5月14日に栃木県の緊急事態宣言は解除となりましたが、県をまたいで通学してくる学生や教職員が多数いること、公共交通機関、特にバスを利用する学生の割合が高いことなどを総合的に判断し、何よりも学生の安全を最優先に考え、6月以降から8月前期期間終了までの授業については、web授業と学生を登校させての通常授業を併用して授業を行うことといたしました。

そして、サノタンの「新しい学校生活様式」として、次のようなことを行っております。

### 1. 一人ひとりの基本的感染対策

- ① 毎朝の検温、健康チェック、行動履歴の記録
- ② ソーシャルディスタンスの確保  
(できるだけ2m空ける)
- ③ ソーシャルマナーの徹底 (マスク着用の義務化)
- ④ 手洗い、消毒の励行

### 2. 学園生活を営む上での基本的な生活様式

- ① 教室内の空間確保のため、机、いす設置の約40%減。
- ② 使用教室と履修者数の調整による密回避。
- ③ 演習科目等の実施は、クラスを少人数に分散しての実施。
- ④ 教室、学食等含め横並び同一方向の徹底。
- ⑤ 3密回避のため、ロッカールーム、ピアノレッスン室の使用禁止。
- ⑥ パソコン等、不特定多数が使用する器具の使用前消毒。
- ⑦ バス利用者を考慮した新時間割の作成

まだまだ予断を許さない状況が続きますので、毎週新型コロナウイルス対策委員会を開催し、現状を把握しながら対応をしております。一日も早く収束し、学園内に学生、教職員の明るい笑顔と活気に満ちた姿が戻るよう、皆様とともに頑張っていきたいと思っております。



## 令和元年度 一般財団法人短期大学 基準協会認証評価「適格」認定

本学は令和元年度に一般財団法人短期大学基準協会による認証評価を受けました。その結果、『教育理念の実現及び教育目標の達成に向けて活動が順調に進捗している』とされ、「適格」の評価をいただきました。皆様には日頃より本学の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。



## Friday Ovation inサノタン

サノタンに今できることを考え、そのひとつとして、新型コロナウイルス感染対策のため最前線で働く医療・介護従事者の方々に感謝の気持ちを伝えようと、Friday Ovation (フライデーオベーション) を行いました。サノタンの卒業生たちも、感染拡大防止に向けてさまざまな場で活躍しています。

すべての方々に「ありがとう」の気持ちを、サノタンより心を込めて送ります。



## 新任 教職員紹介



くりはら たえ  
栗原 多恵

こどもフィールド

今年度より特任講師として着任しました。これまで幼稚園・小学校に勤務し、幼稚園では担任や実習生の担当等の経験をしてきました。現場での体験談を交えながら授業を行い、学生の皆さんの夢実現に向けて少しでもお役に立てればと思っております。貴重な2年間が実り多きものになるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



まちだ はるか  
町田 春果 医療事務・メンタルヘルスフィールド

今年の4月から医療事務・メンタルヘルスフィールド助手としてお世話になっております。町田春果と申します。

私は3月に本学を卒業し、充実した学生生活を送らせていただきました。

至らない点が多々あると思いますが精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願ひいたします。



ダニーケイ・ゴールドディング

英語コミュニケーションフィールド

I'm Dani-Kaye Golding. I'm Jamaican, I enjoy teaching, learning and finding innovative ways of doing things. I like almost anything spiritual, creative, healthy and artistic. Nice to meet you.



リリヤ・ボルツノワ

英語コミュニケーションフィールド

Hello! My name is Lilia. I am from Russia. Being a teacher was my childhood dream, so I am very happy with what I am doing. I studied teaching in Canada, and have lived, studied and worked in different countries, like Mexico and the U.S. I love sports, travelling and learning new things. I am deeply interested in Japanese language and culture, and I have been enjoying my new life in Sano!



たかつか ゆうき  
高塚 雄基

事務局 学務課

今年度より学務課に入職いたしました高塚雄基と申します。

2004年3月に佐野日本大学高等学校を卒業。日本大学への進学・卒業後は一般企業への就職を経て今回佐野に戻ってまいりました。専門は体育・サッカーです。これまでの経験・学びを本学で活かしていきたいと思ひます。何卒宜しくお願ひ致します。



いしざき  
石崎 ことり

事務局 学生支援課

今年度より学生支援課の職員になりました石崎と申します。

私は本学の卒業生です。お世話になった母校に恩義に報いるよう、また学生の皆さんがより充実した学生生活を送れるよう努めてまいります。社会経験も浅く至らない点が多々あるかと存じますが、ご指導のほどよろしくお願ひ致します。

## 『Cacao Challenge Project』料理コンテスト開催!

～Dari K 吉野慶一さんと栄養士フィールドとのコラボ企画～

令和元年12月21日(土)、「学生自らの手でカカオの新たな可能性を創造しよう!」をテーマに、カカオを使った料理コンテストを開催しました。

同年10月に実施した吉野氏による「基調講演」と「ワークショップ」の体験をふまえてカカオを活用したレシピ考案に挑み、肉や魚・麺料理等にカカオの香りや食感を生かしたオリジナルレシピ44組が考案・応募されました。最終審査に進んだ8組には、発酵を経てカカオがチョコレートに加工されることをヒントに発酵食品である味噌を組み合わせたもの、インドネシア料理として有名なナシゴレンにカカオの皮の煮汁を使った「カカオゴレン」、カカオの風味を生かした「カカオカカオニギリ」や「カカオミートソーススパゲッティ」などユニークなレシピが選ばれました。

最終審査では、考案したレシピを学生自身が実際に調理し、5名の審査員に試食審査をしていただきました。優勝レシピは、本格的なフレンチを思わせる「めかじきのソテー Dari K 風」が選ばれました。カカオへの吉野氏の強い想いやカカオ豆からチョコレートが作られるプロセスを理解して挑んだ料理コンテスト、学生自身の料理に対する意欲や自由な発想を大いに生かしてチャレンジすることができました。

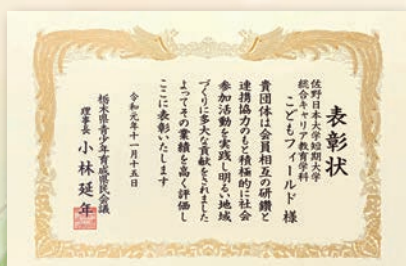


## 「キッズプラザさのたん」活動紹介

2008年よりこどもフィールドが実施している「キッズプラザさのたん」。佐野市との地域支援活動の一環として、年間20回程度、家庭保育中の乳幼児とその保護者に保育ルームを開放し、学生や教職員があそびや活動の提案をしています。この活動は昨年11月15日、栃木県青少年育成県民会議で「優良青少年団体」として表彰され、授賞式では立派な表彰状をいただくことが

できました。また、活動内容は「青少年とちぎ」第218号にも掲載されました。

残念ながら今年はコロナ禍の影響により前期は開催できず、現在、後期の開催に向けて準備をしているところです。楽しみにしてくださっている利用者の皆さん、そして学生の皆さん、嵐がいつか去ることを、皆で祈りましょう！



## 動画配信プロジェクト

4月、緊急事態宣言の発表、そして「ステイホーム」と外出自粛が呼びかけられたことを受け、学生・地域の皆様に自宅で時間をより楽しく、豊かに過ごしていただきたく、動画配信プロジェクトを立ち上げ、Instagramにて、生活や食事、運動、遊びなどのさまざまなアイデアを発信していきました。今後もInstagramでは、サノタンの魅力を随時発信していきます。ぜひご覧ください。

今、私達にできること

**サノタン動画配信プロジェクト**

**ステイホーム** with **Sanotan**

大学のせんせいが教える！お家時間を豊かにするアイデア

#sanotan1990  
で随時更新中！



### 学報編集委員

久保 由佳      穂積 元      戸井田 睦美      栗原 多恵      高塚 雄基